

環境メールマガジン(第32号)

発行日: 令和元年8月21日
発行元: 野洲市環境経済部環境課
「野洲市環境保全活動推進事業」
電話: 077-587-6003

本号では、市内の環境保全協定を締結している事業所において、地道に環境保全活動に取り組まれ着実に成果をあげられており、他社の参考となる取組み事例を紹介します。

企業名: 株式会社村田製作所 野洲事業所

住所: 野洲市大篠原 2288

■ 事業所概要

設立	1987年7月
敷地面積	271,684m ²
延床面積	176,624m ²
従業員数	3,781名(2019年4月末現在)
事業内容	電子部品の商品開発・材料開発・生産技術開発および原材料の製造
問合せ先	TEL 077-586-8110



■ 基本方針

村田製作所グループは、会社の経営理念である社是の実践行動の一つとして、環境負荷の低減に全組織をあげて取り組みます。

1. 法規制並びに関連する団体等と同意した事項を順守します。
2. 村田製作所グループの企業活動を通じて次に掲げることに取り組みます。
 - ・ 事業にかかわる環境負荷の低減
 - ・ 環境汚染の防止
3. 環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善に努めます。
4. この方針は、社内外に公表します。

■ 環境保全

遮断ゲートと雨水側溝の流れ方向の表示プレート

事業所内には、緊急時の流出防止対策として、各所に遮断ゲートを設置しています。また、有事の際に下流にある遮断ゲートを素早く閉止できるように、雨水側溝の流れ方向の表示プレートを約 30m 間隔で設置しています。



図. 種々の遮断ゲートと流れ方向の表示プレート

緊急時対応訓練

化学物質漏洩事故が発生した際に、環境被害を最小限に抑えることができるように定期的に緊急時対応訓練を行なっています。対応マニュアルの有効性を確認するために、時には廃棄物業者と合同の訓練も実施しています。



■ 環境負荷低減

省エネパトロール

事業所ユーティリティの無駄をなくすために、省エネパトロールを実施しています。パトロールでは、効率的かつ確実にユーティリティの無駄を特定するために、調査ツールを利用しています。パトロールは地道な活動ですが、パッキン・シール材・保温材は経年劣化するため、継続的に実施しています。パトロールの結果、2年間で約 850 t-CO₂/年に相当する CO₂ を削減できました。



図. (左) エア漏れ、(中) 蒸気漏れ、(右) 断熱状態をチェックする調査ツール

表. 省パトロールの成果 (2016-2017 年度)

改善内容	件数	CO ₂ 削減効果 [t-CO ₂ /年]
エア漏れ修理	32	787
断熱強化	18	21
蒸気リーク修理	9	41

メガソーラー

甲子園球場のグラウンドに相当する敷地 (13,500m²) で一般家庭 200 世帯以上を賄える電力を発電しています。



■ 地域貢献

シャクナゲ観賞会

村田製作所グループでは「ムラタの緑化方針」を制定し、事業所ごとに各地域の文化や自然と調和した緑化に取り組んでいます。この緑化方針に基づいて野洲事業所では、滋賀県の県花であるシャクナゲをはじめとする 121 品種、16,009 本の樹木を植栽して、敷地面積の約 23%が緑地ゾーンとなっています。毎年 4 月にはシャクナゲ観賞会を開催しており、今年度の観賞会では約 1,000 名の地域の方々にお楽しみいただきました。



緑化活動の受賞歴

-
- | | |
|-------|-------------------------|
| 1996年 | 「滋賀県工場緑化コンクール銀賞」受賞 |
| 1998年 | 「緑化優良工場等日本緑化センター会長表彰」受賞 |
| 2013年 | 「緑化優良工場等経済産業大臣表彰」受賞 |
-

理科学習・環境教育

村田製作所グループでは、モノづくり企業としてモノづくりを支える「技術者」の仕事の面白みや環境活動の大切さを伝えるため、国内外の拠点にて小中学生を対象とした理科学習・環境教育を実施しており、野洲事業所では、毎年市内の全小学校を訪問しています。未来を担う子どもたちに夢や希望を与える企業でありたいと願い、活動を続けています。



びわ湖清掃活動

私たちの生活は、びわ湖からさまざまな恵みを受けて成り立っています。野洲事業所の事業活動においても同様でびわ湖の水資源は必要不可欠です。大切な資源であるびわ湖をきれいに保つために、野洲市主催の「ごみゼロ大作戦」、滋賀県南部環境事務所主催の「びわ湖の日環境美化活動」などのびわ湖清掃活動へ積極的に参加しています。

